

分野	基礎分野 一人間と生活、社会の理解一	対象学年	3
		時期	後期
授業科目	人間関係論 Human Relations	単位	1
		時間	30
		方法	講義 演習
担当教員	緑川美喜子		
科目責任者			
授業概要	看護は人間関係を基盤とする。人間関係形成についてカウンセリング理論と技法を学び、その学びから人間関係形成の技術について習得する。		
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間関係とは何かについて考える。</li> <li>2. 自分自身の理解を深める。</li> <li>3. 自分の持つ、人との関わり方の特徴に気づく。</li> <li>4. ストレスの処理の仕方について考える。</li> <li>5. 自分の考えを他の人にわかってもらう、他の人の考えを理解する。</li> <li>6. 今の自分があることを、必然性を持って感じる。</li> <li>7. 患者と援助者の人間関係について理解する。</li> </ol>		
評価方法	各授業でのレポート・自己評価		
使用テキスト	系統看護学講座 基礎分野 人間関係論		
参考図書			
メッセージ	体験学習がメインとなります。その体験をどう生かしていくかは、みなさまにまかせます。授業の中で体験したことを、心・頭にとどめておいて、時間をかけて内省を深めていってください。人は人間との間で成長していきます。自分への気づきがうながされるような講義・演習を盛り込んでいきたいと思っています。この授業で一番大事なことが、“楽しんで体験していくこと”です。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	人間の存在と人間関係	間係的存在としての人間について理解する	人間の存在と人間関係について	講義	20 答法 気分尺度
2	基本的な人間観	基本的な人間観や対話について理解する	ケアとは、基本的な人間観、アイデンティティについて	講義	新版 TEG II
3	エゴグラムによる自己分析	エゴグラムを行い自己分析ができる	エゴグラムを活用して自己修正 コンセンサスゲーム	講義	
4	ストレス	ストレスとその対応行動について理解する	ストレスについて、対応行動	講義	SCI(ザ) 版式 ストレス・ベック インベントリ)
5	ソーシャルサポート	レジリエンス・自尊感情・ソーシャルサポートについて理解する	レジリエンス、自尊感情、ソーシャルサポートについて	講義	
6	役割意識	役割意識について理解する	ソーシャルサポート、役割について	講義	
7	今の私と理想の私	現実の私、理想の私について考える	今の私、理想の私 マップ	講義 GW	
8	体験学習	体験学習での基本姿勢を理解する	体験学習での基本姿勢 ワーク「今ここで」「私アンケート」	講義	気分尺度
9	ウソ発見	マインドリーディングを理解する	「ウソ発見」「スゴロク」「心の窓」	講義	
10	カウンセリング技法や人間関係形成技術①	演習を行い、カウンセリング技法や人間関係形成の技術を習得する	DVD 学習 登場人物の行動予測	講義	
11	カウンセリング			講義	

## 基礎分野

	技法や人間関係 形成技術②				
12	カウンセリング 技法や人間関係 形成技術③		ワーク「レジャーランド」	講義 GW	
13	カウンセリング 技法や人間関係 形成技術④		ワーク「わたしの大切な持ち物」	講義 GW	
14	カウンセリング 技法や人間関係 形成技術⑤		ワーク「今までの自分、人生コース図、余命3ヶ月」	講義 GW	
15	援助することの 再考	「援助すること」、共依存について考える	「援助すること」の再考、共依存について	講義	